

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 学校法人 加計学園		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 700-0005 岡山市北区理大町 1 - 1	
本票作成	部署名： 法人総務部 施設・管財課				
主たる業種	分類コード	81	業種名： 学校教育		
事業の概要	2 大学、2 専門学校、1 高校、1 中学校を保有し、総学生（生徒）数10,108名、教職員数818名である。				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山理科大学		岡山市北区理大町 1 - 1	
	②	倉敷芸術科学大学		倉敷市連島町西之浦2640	
	③	ヘルスピア倉敷		倉敷市連島町西之浦4141	
	④	岡山理科大学専門学校		岡山市北区半田町8-3	
	⑤	加計記念体育館		岡山市北区横井上字大谷921-16	
	⑥	玉野総合医療専門学校		玉野市築港1-1-20	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 13 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 23 年度)	(平成 26)年度排出量	目標年度(平成 28 年度)
	16,181 t CO ₂	14,813 t CO ₂	15,372 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 26)年度排出量
	①	岡山理科大学	8,993 t CO ₂
	②	倉敷芸術科学大学	3,143 t CO ₂
	③	ヘルスピア倉敷	1,269 t CO ₂
	④	岡山理科大学専門学校	511 t CO ₂
	⑤	加計記念体育館	255 t CO ₂
	⑥	玉野総合医療専門学校	305 t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間： 平成 24 年度 ～ 平成 28 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(26) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	8.5 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 CO ₂ 排出量 ÷ 総床面積 = 原単位当たり排出量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(26) 年度	目標年度
		82.695 t CO ₂ /(千m ²)	76.253 t CO ₂ /(千m ²)	78.560 t CO ₂ /(千m ²)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 26 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

予定どおり取組が実施できた。また、計画に沿って順調に削減できた。

【推進体制】

加計学園省エネルギー推進委員会は、エネルギー管理統括者、省エネルギー推進委員長、エネルギー管理責任者、省エネルギー報告・作成責任者、電力管理責任者、燃料管理責任者、上下水・排気管理責任者、電力管理契約技術員、法人本部及び各設置校の分科会省エネルギー推進委員長で組織し、学園全体の省エネルギー推進に取り組んでいる。昨年度は、4回の分科会省エネルギー推進委員会と2回の加計学園省エネルギー推進委員会を開催し、省エネルギー対策について検討を行った。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(26年度実施分) 岡山理科大学 倉敷芸術科学大学 岡山理科大学専門学校 玉野総合医療専門学校 岡山理科大学附属中学校・ 高等学校 ヘルスピア倉敷 (今後実施予定分) 岡山理科大学 倉敷芸術科学大学 岡山理科大学専門学校 玉野総合医療専門学校 岡山理科大学附属中学校・ 高等学校 ヘルスピア倉敷	(26年度実施分) ・旧タイプのエアコンを電気料等考慮したエコタイプの物に代えた。(平成26年度10台)(CO2削減量7kL/年) ・エアコン(ガス吸収式冷温水機)の更新を行った。(CO2削減量12kL/年) ・廊下、教室等の電灯器具を省エネタイプ(FHF型)に交換した。(CO2削減量1kL/年) ・定期的に教室を見回り、空調機の冷やし過ぎ、暖め過ぎが無いよう監視し、適正な空調温度を維持した。 ・第十校舎2階・4階・5階のトイレ改修工事に伴い、人感センサーを設置した。(CO2削減量1kL/年) ・不使用会場の消灯・空調停止チェックを実施した。空調機の温度設定について、夏季は28℃、冬季は20℃設定した。中間期(春・秋)は極力運転を行わなかった。 (今後実施予定分) ・旧タイプのエアコンを電気料等考慮したエコタイプの物に代えていく。(平成27年度7台予定)(CO2削減量5kL/年) ・エアコン(ガス吸収式冷温水機)の更新を行う。(CO2削減量10kL/年) ・旧式タイプのエアコン(30年前のもの)をエコタイプの物に変えていく。(CO2削減量9kL/年) ・電気使用量のデマンド管理 ・第十校舎2階職員トイレ・3階男子トイレの改修工事に伴い、人感センサーを設置する。(CO2削減量2kL/年) ・本館棟内の旧型蛍光灯を省エネ型蛍光灯へ変更(CO2削減量1kL/年)

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビスやウォームビス運動に取り組んでいる。
- ・学園内すべての使用電力低減のため、学園内の電気設備等の一斉停止(エコナイト)の実施。